

①実習期間

令和3年8月21日～令和3年9月18日

②学生氏名

杉村さん

③実習内容

- ・外国人学生かがわホームビジットオンライン交流会の補助
- ・国際理解講座報告記事作成
- ・館内掲示板のポップ作成
- ・封筒へのラベル貼り作業
- ・クリアファイル・バッグの在庫確認
- ・イベントチラシの仕分け作業
- ・多文化共生についての講義
- ・ベトナムコーナーの資料作り、掲示

④学び・気づき

アイパル香川でのインターンシップを通して一番に感じたことは環境の良さです。窓口での対応はもちろん、職場の雰囲気がとてもよく、全体的に働きやすい環境が整っていると感じました。それは、外国の方と接する場面が多いことから、どうすれば相手にとって理解しやすいものになるかを常に考えているからではないかと思いました。また、外国人を中心に雇用する企業についての動画を見た際には、その企業の社長及び従業員らでアイスブレイクや日本文化に触れることを目的としたイベントを行っており、社内全体が温かい雰囲気に包まれているように思えました。

私は今まで就職先の条件として、福利厚生が充実していることや、給料などを基準としていました。しかし、実際にインターンシップを通して仕事を体験させていただいたことで、職場の環境が最も大切ではないかと思うようになりました。

確かに、先に述べた条件も大事であると思いますが、結局のところ、環境が整っていなければ継続して仕事自体を続けることができず、意味がないと考えたからです。

自分にとっての就職活動の基準に変化があったという意味でもこのインターンシップを通じて大変貴重な体験ができました。

⑤今後に向けた抱負

事務作業が中心で大変な場面もありましたが、作業が終わった後にスタッフの方から「助かりました。」と言っただけの際に、自分の仕事が誰かの役に立っていることを実感しました。そして、その一言によって、後の作業にもやりがいや意義をもって取り組むことができました。このように、単純な作業であっても、やりがいや意義を持って自分が誇りを持てるような所に就職したいと思いました。また、「相手の立場に立って物事を考える」ことを大切にする気持ちを再確認したので、今後多くの人と関わる中で心にとめて置くべき事項だと思いました。